



イベニティリーフ

～これからの人生を支える1年にするために～

監修：伊奈病院 副院長／整形外科科長 石橋英明 先生

(ご所属・役職名等は2022年6月時点のものです)

1. イベントティによる治療についてのご注意

以下の患者さんでは、この薬の使用を避ける必要があります。

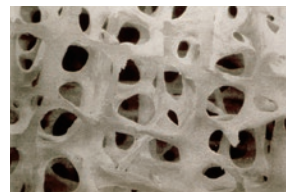
使い始める前に医師、薬剤師または看護師に教えてください。

- 過去1年以内に虚血性心疾患又は脳血管障害を起こしたことがある人
 - 急性心筋梗塞 - 不安定狭心症
 - 冠動脈血行再建術（経皮的冠インターベンションまたは冠動脈バイパス等）
 - 脳卒中（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血） など

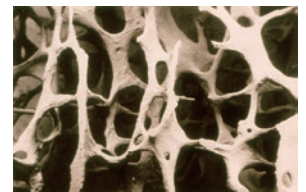
2. 骨粗しょう症と骨折

骨粗しょう症が進行すると
骨の中がスカスカでもろくなり、
ちょっとしたことで骨折しやすくなります。

正常な骨



骨粗しょう症の骨

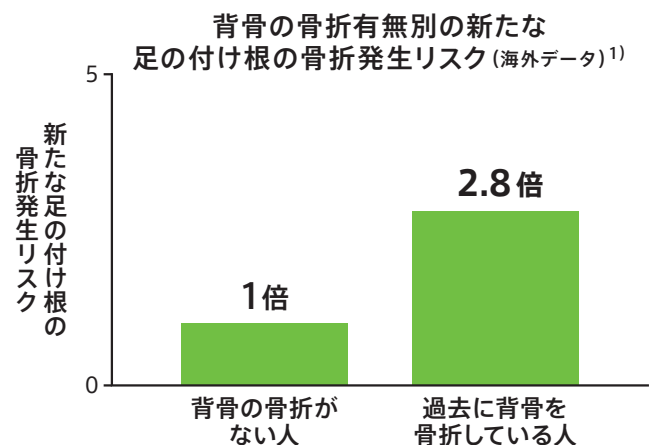


須田立雄 ほか 編著:新 骨の科学 第2版 医歯薬出版:P253, 2016

3. 新たな骨折が起きるリスク¹⁾

背骨の骨折をしたことがあると、
骨折したことがない人に比べて
新たに足の付け根を骨折する危険性は
およそ2.8倍高くなることがわかっています。

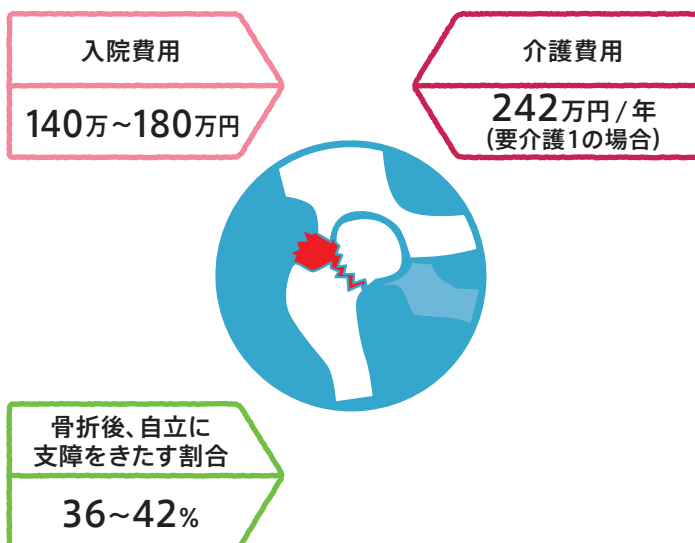
【調査方法】65歳以上の女性9,704名を対象に、既存の背骨の骨折の有無と新たな足の付け根の骨折の発生リスクの関係を検討した。



1) Black DM et al.: J Bone Miner Res 14 (5): 821, 1999 より作成

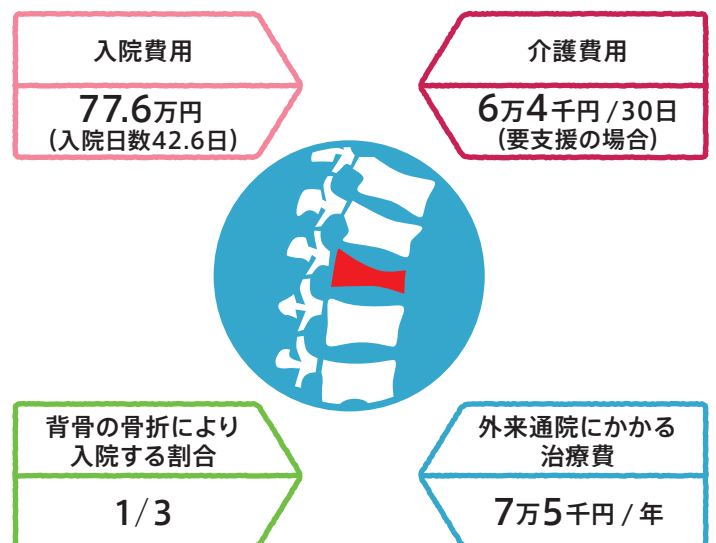
4. 骨折でかかる費用は？²⁾

足の付け根の骨折の場合



2) 竹村真里枝 ほか: Bone Joint Nerve 1 (2): 373 (137), 2011 より作成

背骨の骨折の場合



2) 竹村真里枝 ほか: Bone Joint Nerve 1 (2): 373 (137), 2011 より作成

5. イベニティのはたらき

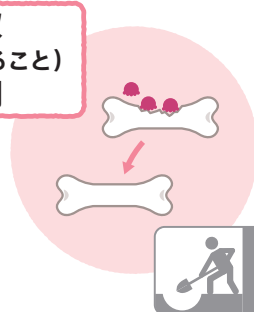
イベニティは

「骨形成促進」と「骨吸収抑制」の
2つの作用を併せもちます。

骨形成
(骨がつくられること)
を促進



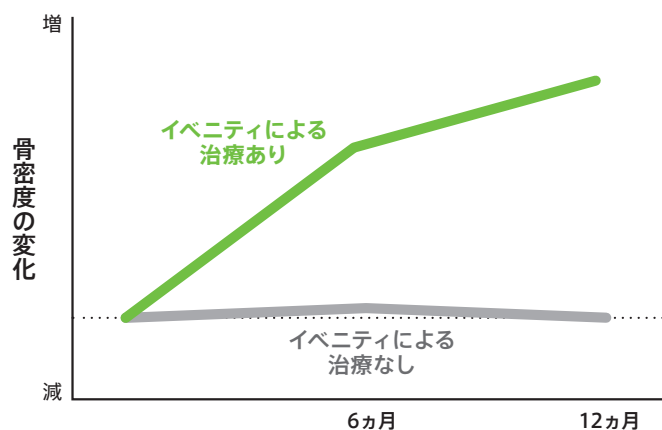
骨吸収
(骨が壊されること)
を抑制



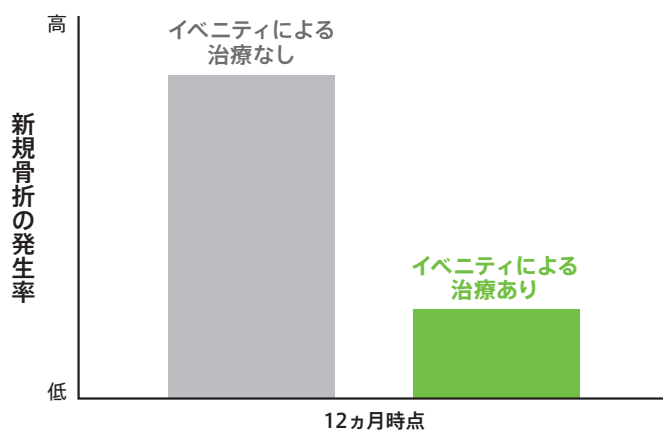
6. イベニティによる効果

イベニティによる治療を12ヵ月(1年間)継続することで、治療を行わなかった場合と比べて骨密度を速やかに大きく増加させることが期待できます。また、イベニティの治療を12ヵ月(1年間)行った場合、行わなかった場合と比べて背骨の骨折を起こしにくいことが示されています。

イベニティによる骨密度増加作用(イメージ)



イベニティによる背骨の骨折抑制作用(イメージ)



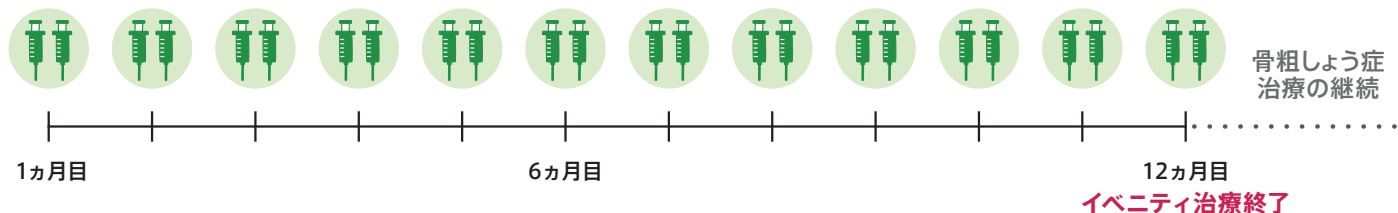
7. イベニティによる治療方法

イベニティは1ヵ月に1回、12ヵ月(1年間)注射することで効果を発揮するお薬です。

イベニティの治療完了後も、別のお薬を用いて骨粗しょう症の治療を継続していきます。

イベニティによる治療

1本105mg×2本



8. イベニティによる副作用

イベニティの主な副作用として、
右のものが報告されています。

- 関節の痛み
- 注射部位の痛み
- 注射部位の赤み
- 鼻、のどの炎症

イベニティによる
治療を受ける方へ

<動画> イベニティによる治療を受ける方へ

イベニティに関するより詳しいご説明や、
骨粗しょう症という病気についてご説明をしている動画を、
ウェブサイト「イベニティ.jp」(<https://evenity-pts.jp/>)に掲載しています。



◀ウェブサイトは
こちら



◀動画はこちら

